



社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 広報誌

ゆいかもめ

第36号

発行日 2019. 06. 17

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～



平成30年度 慰労会の1コマ

【目次】

表紙（慰労会の1コマ）	1
施設長のつぶやき 葛飾地区研修	2
自主生産事業・かりんと饅頭 武蔵野会セミナー	3
みんなのページ	4
慰労会・自治会について ホームページのご案内	5
東立石さくらまつり 今後の予定	6



社会福祉法人武蔵野会

発行 きね川福祉作業所

施設長 大和田 卓

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

<http://www.yurikamome.info/>



施設長のつぶやき

施設長 大和田 卓



今年度の宿泊旅行は、5月17日からのグループと5月31日のグループと2回に分けて、一泊二日で河口湖方面に出掛けました。サファリパークや芦ノ湖にも足を伸ばしました。2グループの方は大涌谷の入山規制のために、一部プログラムを変更し海賊船遊覧体験です。温泉につかり、早朝散歩では河口湖からの見る富士山は凜としてあって、いつ見ても感動します。

きね川福祉作業所は就労支援継続B型の事業運営をしています。作業活動も、公園清掃や機械部品の組み立て等の受託加工作業、自主生産のかりんとう饅頭の加工販売を行っています。一方、もう一つの柱は、生活支援です。利用者自治会への支援や行事運営など、主体的な利用者の活動を支援しています。昨年度は、利用者自治会の葛飾警察署員による交通ルール教室の開催を支援しました。また、社会体験の拡大や余暇支援を目指し、職員引率でグループ外出なども実施しています。

就労支援継続B型では利用者の工賃向上が重大な責務となっています。施設の運営財源は自立支援給付費ですが、昨年度からその報酬単価額が利用者の平均工賃月額によって段階的に定められました。沢山の工賃を支払っている作業所は、国からの報酬も多くなり、職員も多く雇用できるということになります。工賃向上は最重要課題と私たちは認識していますが、さて、工賃が上がっても、効果的な遣い方が難しいところです。休日などの余暇などに上手に遣うためには、やはり支援が必要です。自身や友人と企画して旅行や外出に出掛けるにしてもそのための支援が必要です。仕事ばかりでは充実した生活とは言えません。利用者の生活は作業活動と余暇や生活の両面をバランスよく支援していく必要があります。果たして工賃の多寡で施設運営費がしばられて良いとは思えません。

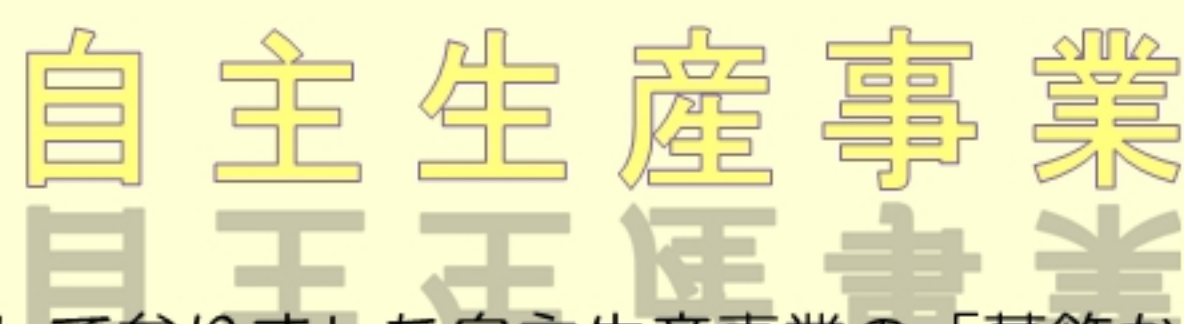
福祉の制度も措置費制度から、支援費制度になり自立支援法、そして障害者総合支援法へと時代とともに変化してきましたが、実質の運営費は下がってきています。国の社会保障費の増大で難しい状況は認識していますが、福祉施設は人件費を削減させざるを得ない状況で、職員の非常勤率がどんどん上がってきています。そして福祉人材の不足は深刻です。障害福祉人材の新たな処遇改善として、勤続10年以上の介護福祉士等に月額平均8万円相当の処遇改善が示されました。10月の報酬改定で行うというのですが、特定の職員のみならず多くの職員に処遇できる制度を期待しています。深刻な福祉人材難時代に向けて、このような施策が次々に打ち出されることを切に望みます。

葛飾地区研修スタート

武蔵野会では年間を通して、地区ごとに様々な職員研修を行っています。葛飾地区でも白鳥福祉館、西水元あやめ園、東堀切くすのき園、きね川福祉作業所の4施設共同で様々な職員研修を計画しており、4月26日東堀切くすのき園にて今年度初の地区研修が実施されました。地区長からの法人事業計画説明や各施設の職員紹介があり、メインは白鳥福祉館の大島施設長が在職30余年の福祉人生を振り返りつつ、参加職員に自身の福祉職の経験と理念を語りました。大島施設長の示唆に富んだ経験とフランクな語りで、多くの職員が真剣な表情で聞き入っており、今後必要とされる福祉の仕事を再考するいい機会となりました。（林）



理念を語る大島施設長



イベント時の販売やかりんと饅頭を置かせていただける場所などがございましたら、お声掛け頂ければ有り難いです。（臼田）



社会福祉法人武蔵野会では、毎年1回、福祉セミナーを企画しています。今年は6月29日（土）の午後1時から霞ヶ関にあるイイノホールで、「優生思想と人権擁護」～内なる優生思想と多様性～をテーマに開催されます。講師には、日本障害者協議会代表の藤井克徳氏を招き、基調講演を行った後、シンポジウムを予定しています。相模原の障害者施設での大量刺殺という事件では、加害者一個人の生育歴や価値観に基づくものだけではなく、戦前から日本がとってきた優生思想が根底に流れているという指摘も少なくありません。前例に学びながら、多様な現代社会において、福祉、医療、教育などの実践のなかで、内なる優生思想にどう向き合うべきか、共に考える機会になれば幸いです。どうぞ、万障お繰り合わせの上、ご参加下さい。

（施設長 大和田卓）

令和元年度 武蔵野会セミナー

誰もが安心して生きる社会を目指して 優生思想と人権擁護 ～内なる優生思想と多様性～

3年前に起きた相模原の障害者施設での大量殺害というショッキングな事件では、加害者の優生思想に基づく偏った価値観が世間を揺るがしました。この事件を契機とし、優生思想についての議論が盛んにおこなわれていますが、障害者に限らず社会的な弱者から見たら「劣等」思想は、加害者一個人の成育歴や価値観に基づくものでなく、戦前から日本がとってきた優生政策が根底に流れているという指摘も少なくありません。国や世界が福祉政策の中で優生思想をどう捉えてきたか、前例に学びながら、多様性をカガえる現代において、福祉、医療、教育などの実践の中で、内なる優生思想をどう向き合うべきか、参加者と共に方向性を探る機会にできればと思います。

日時 6月29日 sat 13:00~17:30 開場 12:30

場所 イイノホール
東京都千代田区内幸町二丁目1番1号（飯沢ビルディング）
東京メトロ日比谷線・千代田線「菊川駅」駅C3出口徒歩約5分
東京メトロ丸の内線「茗荷谷駅」駅西口徒歩5分
東京メトロ有楽町線「赤羽駅」駅東口徒歩3分
東京メトロ有楽町線「池袋駅」駅東口徒歩10分

講師
日本障害者協議会代表
藤井克徳氏



昭和24年産まれ、昭和45年東京都立小平養護学校に就学。昭和52年自治体事業企画課長職を「現任のまようざれん」結成に参加。昭和57年小平養護学校施設改造、現在および近未来事業（日本全国の精神障害者対象の共同作業所）施設責任。平成6年自治体人事部長、同年まようざれん常務理事（現副会長）。昭和62年の福岡博覧会人材育成改革推進協議会代表。平成24年産別連合会代表。平成26年度、武蔵野障害者支援委員会委員を務めた。平成24年度 ESCAP キヤノン プログラム「障害者の場合」開発者として、受賞。

第1部 基調講演		第2部 シンポジウム	【コーディネーター】  赤平守 公益財団法人日本障害者協議会代表理事 【シンパリスト】  中村文子 NPO法人全国知的障害者就業・生活支援センター理事長 1971年生まれ岡山県出身の活動家	【シンパリスト】  横山晃久 独立行政法人NPO・NNGO 代表理事 【シンパリスト】  板本洋子 東京都福祉保健局健康増進課長 東京フリープレス編集長 新聞記者としてのジャーナリズム経験
-------------	--	---------------	---	---

主催 社会福祉法人武蔵野会 後援 日本障害者協議会・東京都福祉協議会
申し込み・お問い合わせ
Mail: musashinkai@voice.ocn.ne.jp FAX: 042-631-6342 TEL: 042-631-6341 (武蔵野会本部)
参加希望の方は、①お名前 ②代表者の連絡先（電話またはメールアドレス）をお知らせ下さい。



ゆいかもめ



みんなのページとは
「ゆいかもめ」の編集担当と
利用者さんが
担当するコーナーです。



新しい職員にインタビューをしました！

4月より練馬福祉園から異動となった林さん
4月からきね川福祉作業所の職員となった
土屋さんそれぞれにインタビューしました！



左から
林職員・土屋職員

一言お願いします。

土屋さん

4月よりきね川福祉作業所で皆さんと一緒に働く事になりました。土屋純子です。どうぞよろしくをお願いします。

林さん

4月よりきね川福祉作業所で皆さんと一緒にお仕事をする事になりました林豊貴です。よろしくをお願いします。

趣味を教えてください

土屋さん

サイクリング・喫茶店めぐりです。

林さん

バスケットボールと旅行です。たまに料理もします。得意料理はスパゲッティーです。

質問用紙を手渡し、
アンケートに答えてもら
います。



家族構成を教えてください。

土屋さん

夫・長男・長女の4人家族です。

林さん

母親と二人で暮らしています。



きね川での目標を教えてください。

土屋さん

皆さんが楽しく快適にお仕事ができるよう気配り心配りができる支援員になることが目標です。

林さん

時間はかかるかもしれませんが、皆さんからみて頼りになる職員になる事が目標です。そして、一緒に楽しくお仕事ができればいいなと思っています。

用紙の印刷も行います。

皆で質問を考えました



「みんなのページ」のタイトルのこいのぼりは、
創作クラブで作った利用者さんの作品です。好き
な色の画用紙と千代紙を選んでいただき、色とり
どりのこいのぼりができました。

慰労会



3月は自治会主催の慰労会がありました。準備では、お菓子のアンケートを取ったり、台本を読んだり、ボランティアさんへのメッセージカードを作成したりと役員を中心に頑張りました。

当日は、ボランティアさんの紹介や令和元年度（平成31年度）ケース担当職員の発表をしました。ボランティアさんの紹介では3人の方にそれぞれお話しをしていただき、利用者さんの日ごろの仕事ぶりを賞賛する言葉を頂きました。利用者さんからは日ごろお世話になっている感謝の気持ちを込めてメッセージカードを、職員からはこれまでの活躍に対する感謝状を贈呈しました。

今回のお菓子は渋谷商店街にあるパン屋さんのモカロールケーキとプリンを用意しました。ほろ苦くもクリームたっぷりのロールケーキと卵の味がしっかりとするおいしいプリンを食べながら、今年度の思い出を振り返りました。宿泊やグループ外出など作業所の仲間と遊びに行った思い出が多く語られました。

来年度も慰労会でたくさんの思い出が語られるように、素敵な1年にしていきたいと思います。（大堀）

自治会・本人活動



きね川福祉作業所の利用者さんは、元気に登所して、所内作業・公園清掃等を頑張っているらしいです。

作業所では、利用者さんの主体的な活動を促す場として本人活動（自治会）があります。選挙を経て役員になった方々が、月に一度の利用者タウンミーティングに向け、月間目標等や次回の内容を確認して決定し、当日の役割を決め、進行します。先日の自治会では、「月間目標を皆さんが理解して実行しているのか？」が、議題にあがりました。様々な意見が有りましたが、掲げた目標を翌月のタウンミーティングで利用者さんに再度確認し、認識をして頂く事になりました。

又、前回葛飾警察をお招きして「交通安全についてのお話」が好評でしたので、次回のゲストについて話し合いをしています。利用者さん自身で考えて話し合い、決定して行動する事をこれからもお手伝いさせて頂きます。（稲留）



ホームページのご案内

きね川福祉作業所のホームページも是非アクセスしてみてください。

<http://www.yurikamome.info/>

きね川日記では利用者さんの日々の出来事を毎月更新しています。





東立石さくらまつり



平成31年4月14日（日）毎年参加が恒例になっております『東立石さくらまつり』に武蔵野会葛飾地区の職員有志が、焼きそばの屋台を出しました。

今年は気候の関係でしょうか、東京で3月20日過ぎに開花宣言が出てからこの日までさくらの見頃が長く続いており、おまつりの名にふさわしいイベントだと感じました。

お天気もますますだったため、会場は多くのお客さんで溢れ返り、賑わいを見せておりました。会場を見渡すと、例年より焼きそばを扱う屋台が目につき、多くのライバルの出現に完売できるか少し不安になりましたが、販売が開始されると、この日のために準備した焼きそばの売れ行きはよく、1時過ぎには完売となるほどの大盛況となりました。

足を運んで頂き、焼きそばを購入していただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。売上金は、東日本大震災支援金として活用させていただきます。（臼田）



今後の予定



6月

- 18日 歯科検診①
- 19日 区役所販売会
- 21日 歯科検診②
タウンミーティング
- 29日 武蔵野会セミナー

7月

- 1日 ウィメンズパル販売会
- 17日 ウェルピア出張販売
- 18日 タウンミーティング
- 26日 かつしかフェスタ
(葛飾福祉工場)

8月

- 1日 ふるさと祭り（～3日）
- 7日 ウェルピア出張販売
- 14日 夏期期間行事
- 16日 タウンミーティング

※ 太字はかりんとう饅頭販売日



挿絵も広報
編集委員の
利用者さんが
描きました！

ボランティアを募集しています！

年間を通して作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ・音楽・創作）、または行事（外出、旅行お祭り等）のお手伝いをして頂けるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等でご希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。（担当：大堀、早川）



編集後記

令和最初の広報誌発行となりました。今年度もきね川福祉作業所の色々な取り組みについて皆さんにわかりやすくお伝えできればと思っています。（H・I・H）



後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する26施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市旭町12-4

日本生命八王子ビル2階201

電話 042-631-6341